

## 女性研究者と女性学生・女性大学院生の交流イベント

(物理学・宇宙物理学専攻 お茶会) 報告書

### CREPE de お茶会#2 開催報告

物理学先端教育研究センター ([CREPE](#)) では、多彩な人材が融合し、物理学を通じて多種多様な研究課題に挑戦しています。CREPE が主催となり、2025年2月7日(金)16:45-18:15に、理学セミナーハウスにおいて、「CREPE de お茶会#2」を開催しました。これは、前回(2024年11月29日)のお茶会#1で大変好評をいただいたことを受けて、第2回目として開催したものです。教員17名(教授4名、准教授・講師4名、助教9名)、研究員等1名、学生11名(大学院生4名・学部生7名)、また女性16名・男性13名といった顔ぶれによる合計29名の参加者があり、にぎやかに開催されました。

最初に富田夏希助教(物理学・宇宙物理学専攻/CREPE)から研究紹介と産休・育休・保育園に関するご自身の体験談をご紹介頂いたのち、3つのグループに分かれてフリートークを楽しみました。たくさんの美味しい和菓子や日本茶を中心に茶菓子が準備され、また京大茶道部からはお点前の披露があるなど、「和」な雰囲気でのお茶会でした。終始なごやかに、あっという間のお茶会でした。また今回は、海外出身者の参加が増えたことから、英語優先(英語での会話を推奨する)グループを作りました。どのグループでも学部生から教授クラスの教員がまんべんなく混ざっており、様々な話題で盛り上がりました。事後のアンケートからは、「いつも喋る機会がない教員と話せた」「先輩の進路の話が聞けて、進路選択に不安や迷いがある自分にとってとても有意義だった」という内容の感想があり、今回も当初の企図に適うお茶会であったことがうかがえます。

このお茶会は、今後もシリーズ化しての開催を目指しています。今回は2回目ということで、お茶会開催のノウハウも少しずつ蓄積されており、よりスムーズに世話人側も省力化しての開催が可能になるかと思えます。また研究の話題はもちろん、日ごろの困りごとなどを気軽に共有したり、また互いの理解を深める機会を提供できればと考えています。

このお茶会は、理学研究科による「女性研究者と女性学生・女性大学院生の交流イベントへの補助経費」の支援を受け開催されました。ここにお礼申し上げます。

世話人：中暢子、成木恵、松本剛、谷茉莉、富田夏希、桂川美穂、土居孝寛、川島由衣、浅井歩

写真1：富田助教による研究紹介（お子さんも一緒に参加！）



写真2：研究紹介を熱心に聞く参加者のみなさん



写真3：お点前の披露の様子。参加者全員分、お抹茶を点てて頂きました

